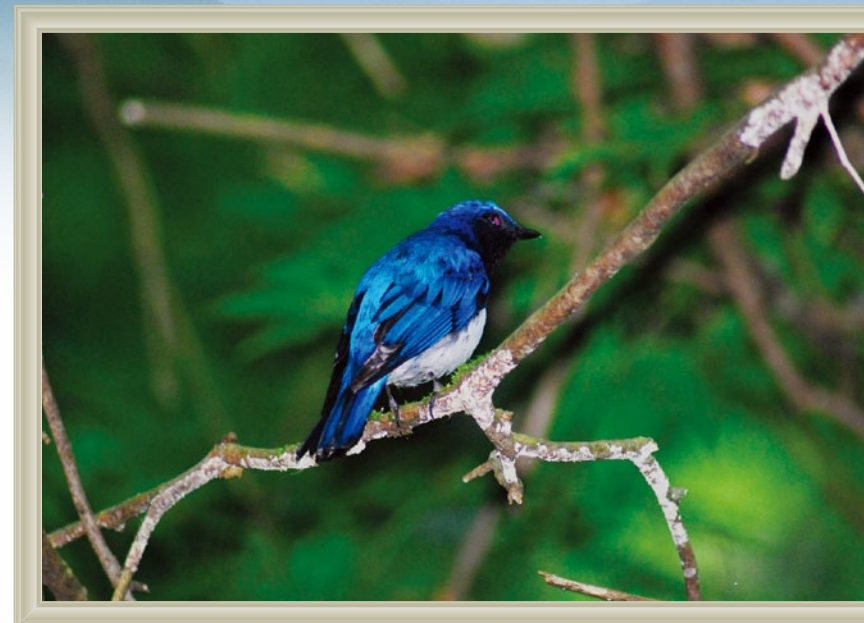


未曾有の大豪雨 懸命の救出活動

- 2 被災された皆さまへ
- 8 終戦から65周年目の夏
- 10 庄原よいとこ祭30周年
- 12 県内自治体初の二酸化炭素排出権売買
- 13 新鉄板グルメ「庄原焼き」誕生
- 14 シリーズ庄原さとやま博
- 15 大相撲庄原さとやま場所開催決定
- 16 ツキノワグマの目撃が相次いでいます
- 17 下水道はルールを守って使いましょう
- 21 健康広場「動脈硬化を予防しよう」
- 22 市政トピックス
- 24 カメラレポート
- 28 お知らせ

7月16日の豪雨により、かつてない大災害が発生しました。局地的な豪雨が、あちこちの山肌をめぐり、大量の土石流となって、家、田畑、人の営みまでも次々とのみみましました。取り残され身動きが取れなくなった被災者は、恐怖と闘いながら救助を待ちました。翌朝、晴天の空に轟いたヘリコプターの爆音は、被災者にとって生還への希望の音となりました。(関連記事2～7ページ)

写真:陸上自衛隊第13旅団提供



(平成20年7月19日撮影)

Vol.15
「帝釈に煌めく青い鳥」

しよばら
百景
SHOBARA
HYAKKEI

写真好きの仲間が集まって初めての撮影旅行に行ったときの一枚です。梅雨が明けたばかりの帝釈峠の山道は、青々と木立が生い茂っていて、日陰は比較的過ごしやすく、植物や昆虫などさまざまな生き物を間近に観察するには最適な場所です。山道を歩いていると野鳥が確認できたので撮影しようとしたのですが、距離が離れているので難しいと感じていたところ、仲間の一人がすぐそばの木の枝に留まっていた青い鳥を見つけたので急いでシャッターを切りました。

野鳥は詳しくありませんが、写真に写る美しいブルーの姿から「オオルリ」ではないだろうかと思ひながら話しました。 安藤 秀明(上原町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先
〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市企画課広報統計係
☎0824-73-1159
メール kikaku-toukei@city.shobara.hiroshima.jp

広告

謹んで水害のお見舞い申し上げます

住友不動産では住宅の **無料相談** を行っております。
フリーダイヤルへお電話下さい。

住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 広島市西区本町7-29(林ビル1階) FAX (082) 423-1751 【受付時間】9:00~18:00 【定休日】水曜日



0120-356-218
新築そっくりさん で検索 http://www.sokkuri3.com/

資料請求券
お電話にのりかえして
送って下さい。

支給制度

被災者生活再建支援金の支給

住家が全壊、大規模半壊の被害を受

り災証明書の発行

り災証明は、被害の程度を判定し、証明するもので、保険の請求や各種の救済措置の手續きに必要となります。市が住家の状況を調査しますので、発行まで数日の期間が必要です。

申請・問い合わせ先

市役所本庁1階ロビー・被災相談窓口
0824・73・1192
西城支所市民生活室
0824・82・2124

被災された皆さまへの支援制度をまとめました。

すべてを記載することができませんので、詳しくは担当課もしくは関係機関にご相談ください。

※未確定のもの、検討中のものが含まれていますのでご注意ください。

けた世帯に対して、市から支援金を支給します。

基礎支援給付金

全壊100万円 大規模半壊50万円
加算支援給付金(再建方法に応じて支給) 建設・購入200万円 補修100万円 賃貸(公営住宅以外)50万円

※一人世帯の場合は、いずれも右記支給額の4分の3の支給額となります。

申請期間 災害発生から13月以内

申請・問い合わせ先

社会福祉課
0824・73・1210

寝具・生活必需品の提供

被災により、寝具などを喪失された方には、基準の範囲内で寝具、生活必需品を現物で提供します。

提供物資 マットレス、毛布、バスタオル、救急セット、学用品、布団、生活用品ほか

申請・問い合わせ先

社会福祉課
0824・73・1210
西城支所保健福祉室
0824・82・2202

広島県災害見舞金

住家が全壊、半壊の被害を受けた方に、広島県知事から見舞金があります。全壊30万円 半壊10万円

庄原市災害見舞金

住宅が全壊、半壊、床上浸水の被害を受けた方に、庄原市長から見舞金を贈ります。
全壊20万円 半壊10万円 床上浸水5万円

学用品の支給

住家が災害により被害を受け、学用品を喪失、損傷された児童・生徒には、教科書、文房具、通学用品を現物で支給します。

問い合わせ先 教育指導課

0824・73・1184
または在籍する市内小・中学校

融資制度

災害援護資金の貸付

災害からの生活の立て直しに必要な資金を貸し付けます。(所得制限があります)

限度額 150万円～350万円

利率 年3%

申請・問い合わせ先 社会福祉課
0824・73・1210

生活福祉資金の貸付

被災により臨時に必要な経費の低利貸付制度です。被災世帯のうち、高齢者世帯、障害者世帯または低所得世帯が対象です。

貸付金の種別

福祉費／150万円以内
緊急小口資金／10万円以内

申請・問い合わせ先

庄原市社会福祉協議会
0824・72・7120
同・西城地域センター
0824・82・2953

庄原市奨学金の貸付

被災により、高校・大学などでの修学が困難になった者に、学校・通学状況に応じて奨学金を貸し付けます。

貸付月額

1万8000円～4万8000円

申請期間 災害発生から6カ月以内

申請・問い合わせ先 教育総務課
0824・73・1182

農林漁業セーフティネット資金

被災により、資金繰りに困っている個人・法人に、経営の維持安定に必要な長期運転資金などを融資します。

融資限度額

一般 300万円

特認 年間経営費などの3／12以内(簿記記帳を行っており特に必要と認められる場合)

問い合わせ先

農業／日本政策金融公庫広島支店
0824・249・9152
林業／日本政策金融公庫岡山支店
086・232・3612

被災された皆さまへのお見舞いと災害復興に向けて

このたびの7月16日の降雨は、私どもがかつて経験したことのない未曾有のゲリラ的集中豪雨であり、庄原市に想像を絶する被害をもたらしました。

この豪雨災害により、1名の尊い命が奪われ、家屋被害は60棟以上におよび、田畑や山林、道路や水道・電気等のライフラインなど、あらゆるものに甚大な被害が発生し、平穏な生活が一瞬のうちに破壊されてしまいました。

お亡くなりになりました方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された多くの皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

市といたしましては、お一人おひとりに思うような対応ができず、申し訳なく思っておりますが、被災された皆さまの生活支援を第一に、全職員が一丸となって復旧対策に取り組んでおります。

この災害は、市単独での対応力をはるかに超えており、自衛隊や警察、消防、消防団、国や県の職員の方、企業や団体、そしてボランティアの皆さまに連日救援に駆け付けていただき、行方不明の方の捜索やライフラインの復旧、家屋や周辺の片付けなどに献身的な対応をいただきました。誠にありがたく感謝に絶えません。

被災された方々も多く、支援を力に、助け合い、支え合いながら必死に頑張っていたいておりますことに心から敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

今後もあらゆるご支援をいただきながら、被災された皆さまが一日も早くこれまでどおりの生活を取り戻せるよう、市としてできる限りの支援を行い、現地の復興と再び災害が起きることのないよう全力を上げて取り組んでまいります。

災害に遭われました地域を、以前にも増して美しく、安全で住み良い地域として復興するために、市民の皆さまのより一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、市民の方々はもとより、全国からの励ましのお言葉、たくさんの義援金や数々の支援活動をいただいておりますことに心から感謝し、今後とも更なる温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年7月 庄原市長 滝口 季彦

減免制度

住宅の確保

住家が被災し、自宅での生活が困難な方に市営住宅などをあつせんします。

●入居費用

市営住宅／家賃3カ月無料
県保有住宅／家賃3カ月無料

●申請・問い合わせ先

都市整備課

☎0824・73・1172

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

税金などの減免

被災により市税などの納付が困難な場合は、損害状況に応じて減免などを行います。

●対象の市税など

市民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

●申請・問い合わせ先

税務課

☎0824・73・1144

西城支所市民生活室

☎0824・82・2124

介護保険サービス利用料

被災により利用料の支払いが困難な場合は、損害状況に応じて減免を行います。

●申請・問い合わせ先

高齢者福祉課

☎0824・73・1167

西城支所保健福祉室

☎0824・82・2202

国民年金保険料の免除について

災害により、住宅、家財などの財産に大きな損害を受けた場合、免除の対象となる場合があります。

●申請・問い合わせ先

保健医療課

☎0824・73・1158

諸証明手数料の免除（検討中）

被災者から、公営住宅へ入居する際の手続きに必要な証明書などの申請があつた場合、手数料を免除します。

●対象期間

平成23年1月15日まで（6カ月間）

●対象の証明書など

住民票・印鑑証明・税証明ほか

●申請・問い合わせ先

市民生活課

☎0824・73・1157

西城支所市民生活室

☎0824・82・2124

庄原市奨学金の返還猶予

被災により、奨学金の返済が困難な場合、返還を猶予することができます。

●申請期間 災害発生から6カ月以内

●猶予期間 申請から1年以内

●申請・問い合わせ先

教育総務課

☎0824・73・1182

保育料

被災により、保育料の納付が困難な場合は、損害の状況に応じて保育料の減免を行います。

●申請・問い合わせ先

女性児童課

☎0824・73・1192

西城支所保健福祉室

☎0824・82・2202

放課後児童クラブ利用料

被災により、利用料の納付が困難な場合は、損害の状況に応じて利用料の減免を行います。

●申請・問い合わせ先

女性児童課

☎0824・73・0051

西城支所保健福祉室

☎0824・82・2202

助成制度

進要保護就学援助制度

被災に伴う経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品費や修学旅行費、給食費など一定の援助を行います。

●申請・問い合わせ先

教育指導課

☎0824・73・1184

または在籍する市内小・中学校

合併浄化槽の復旧

被災した個人管理の合併浄化槽の復旧費用を全額負担します。

●申請・問い合わせ先

下水道課

☎0824・73・1175

その他

相談支援

被災相談窓口の設置
本庁1階市民ホールに設置。生活再建支援の相談に応じています。

こころのケア相談

被災された児童・生徒、高齢者、保護者や家族の不安や悩みに、スクールカウンセラーや保健師などが相談に応じます。

●申請・問い合わせ先

高齢者福祉課

☎0824・73・1165

保健医療課

☎0824・73・1255

教育指導課

☎0824・73・1184

または在籍する市内小・中学校

預貯金の取り扱い

被災により、預貯金通帳や印鑑をなくした場合は、特別な取り扱いによる通帳の再交付や払い戻しが可能です。

●対象の金融機関

市内すべての店舗

●対応内容

通帳の再交付・預貯金などの払い出し・汚れた紙幣の交換ほか

●相談・問い合わせ先

市内の各金融機関

国民健康保険証などの再交付

被災で保険証などをなくされた場合は、すみやかに再交付を行います。なお、市内の医療機関では、当面、保険証がなくても受診できます。（社会保険に加入されている方は、勤務先に相談してください）

●対象の証書など

国民健康保険証・後期高齢者医療保険証・重度心身障害者医療受給者証・乳幼児医療受給者証・ひとり親家庭等医療受給者証

●申請・問い合わせ先

保健医療課

☎0824・73・1158

西城支所市民生活室

☎0824・82・2124

家屋の消毒

床上、床下浸水した家屋の消毒が必要な場合、消毒を行います。

●申請・問い合わせ先

都市整備課

☎0824・73・1158

西城支所市民生活室

☎0824・82・2124

保健医療課

☎0824・73・1158

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

し尿汲み取り

被災した便所の汲み取りを無料で行います。（汲み取りは直接事業者へ申し込み）

●問い合わせ先

環境衛生課

☎0824・72・1398

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

応急給水

飲料水が不足する被災世帯や地域には、給水車で給水します。

●申請・問い合わせ先

水道課

☎0824・73・1197

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

応急修理

経済的な理由などにより、一定期間内に自力での修理が困難なときは、生活可能な最低限の応急修理を行います。

●修理の規模 居室、炊事場、便所、風呂などの部分的な応急修理

●申請・問い合わせ先

都市整備課

☎0824・73・1172

●申請・問い合わせ先

建設課

☎0824・73・1150

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

ごみの処分

災害により発生した廃棄物は、集積された場所に収集に行きます。また、直接搬入もできます。

●搬入先

庄原地区／県営工業団地(株)加島建設管理地

西城地区／大屋農村広場

●申請・問い合わせ先

環境衛生課

☎0824・72・1398

西城支所環境建設室

☎0824・82・2182

ボランティアの協力

住宅の片付けなどに協力いただけるボランティアを紹介します。

●申請・問い合わせ先

庄原市社会福祉協議会

☎0824・72・7120

同・西城地域センター

☎0824・82・2953

災害義援金の受付

災害義援金を受け入れています。

●期間

8月31日まで

●窓口受付

本庁舎1階ホール 8時～19時

各支所市民生活室 8時30分～17時

30分(平日)

●口座振込

◎金融機関および口座番号

庄原農業協同組合本店

普通0042766

広島みどり信用金庫本店

普通0363385

広島銀行庄原支店

普通3077208

ゆうちょ銀行

01290780013

◎口座名義

庄原市災害対策本部

●問い合わせ先

高齢者福祉課

☎0824・73・1165

7月16日に庄原市を
襲ったゲリラ豪雨
かつてない猛烈な雨が
甚大な被害を
もたらしました



川西町上川西地区



西城町大戸地区



川北町重行地区



抑留中に家族に宛てた唯一の手紙。
ソ連兵が内容を読み取れるように片仮名で
書かされた。

戦争

終戦から65年目の夏

シベリア抑留を 乗り越えて

た なか とら いち
田中 虎市 さん

【プロフィール】
大正9年12月9日生まれ 90歳
農家の長男として、比婆郡山内西村字高茂に生まれる
高等小学校卒業と同時に農業に従事
昭和17年3月 現役兵として航空隊に入隊、満州に渡る
昭和20年8月 終戦と同時にシベリア抑留
昭和22年8月 復員以来一貫して農業に従事



「あの体験を超えるものはない」
22才で入隊し満州へ

昭 和17年3月1日、22才の時に滋賀県の航空隊に入隊しました。

そこで4カ月間、兵士になるための基礎訓練を受けた後、満州（現在の中華人民共和国東北地区および内モンゴル自治区北東部）へ配置されました。

入隊したての昭和17年はまだ日本軍の元気がよく、真珠湾でも勝利し、正に飛ぶ鳥を落とす勢いでした。しかし、昭和18年に入った頃から勢いに陰りが見

終戦から65年目の夏を迎えました。
あの大戦で、多くの尊い命が失われました。その犠牲の上に今の平和があることを忘れてはなりません。
戦争という名の殺し合いにより、多くの人たちが犠牲になりました。戦争による惨劇は、癒えることのない傷として、生き永らえた人の心の奥に深く刻み込まれています。
そして、終戦してもなお戦禍に翻弄された壮絶な体験がありました。



入隊後の田中さん

え始め、19年に入ると徹底的に情勢は悪化、負け戦ばかりが続きました。当時、満州には100万人以上の兵士が駐留していました。多くの仲間が危なくなつた南方へ救援に向かいました。

敗戦から抑留へ

昭 和20年8月9日、ソ連軍が突然国境付近のキチリンに侵攻して

きました。私たちの部隊は、キチリンでダム警備にあたっていました。少数

だったため交戦はせず、撤収が命じられました。キチリンを放棄し、満州の首都の新京に戻つたのが8月15日。ちょうどその日の正午過ぎ頃、「日本敗戦」の知らせが届きました。みんな落胆し、頭の中が真っ白になりました。この日、ソ連軍が満州を占領。負けを実感した瞬間でした。

その後、千人単位の部隊を編成させられると、ソ連兵に取り囲まれ捕虜にされました。救援に来た後続部隊も次々と捕らえられ、60万人が捕虜になつてしまいました。

続出する犠牲者

捕 虜のうち約6万人が命を落とし

たと言われています。それは、過酷な重労働と寒さ、飢えによるものでした。鉱山などで朝から晩まで休みなく働かされました。また、食糧は700カ所を超える収容所に散らばる60万人全員には行き届く状況ではありませんでした。食糧といつてもとうもろこしやこうりやんなど粗末なものしかなく、みんな栄養失調になりました。多くの者が、重労働で体を壊して下痢をし、そのうち血便が出るようになる

と、激しく衰弱し眠るように死んでいきました。解剖してみると腸に穴が開いていたといいます。20代の若者が次々と悲惨な形で死んでいきました。

捕 虜にされてから、家族とは丸2年間音信不通でした。ただ1度

家族への思い

だけ、手紙を書くことを許されたこと
いしましたが、シベリアの寒さは想像を絶しており、凍傷になつて手足の指が腐る者が出るなど、衰弱に拍車をかけました。どんなにふらふらになつても労働にかりだされました。
雨が降って衣服はずぶぬれになつても着替えもなく、それを丸2年着続けました。
収容所は、逃げられないように鉄条網が2重に張つてありました。仲間がはるごうで湯を沸かそうと鉄条網の間の雪を取りかけただけで、脱走したと見なされ射殺されてしまいました。とにかく惨めとしか言いようがありません。

がありました。このときだけ心が安らぎ、国へ帰れた気分になりました。
私も2カ月近く下痢が続いた時期があり、その時は死を覚悟しましたが、不思議なことにあるとき下痢がぴたりと止まりました。帰国して知りましたが、私の無事を祈り、母が山を越え1きほど離れた神社へ毎日お参りしていたといいます。母の一念が私を救ってくれたのだと思ひ、涙が止まりませんでした。

戦争は何も生まない

ア メリカの原爆投下とこのシベリ

ア抑留はともに人道に許されない暴挙です。そして、それをもたらした戦争こそがすべての悪の根源です。戦争は何も生み出しません。この胸に燃え盛る怒りの炎は、たとえ私の体が灰になつても、決して消えることはありません。

庄原市戦没者追悼式 並びに平和祈念式典

平成
22年度

本市の戦没者に哀悼の意を表すとともに、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和を祈念するため、庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典を次のとおり開催します。
多くの皆さんの参加をお願いします。

- と き 8月24日(火) 10時～
- ところ 庄原市民会館

※当日は要約筆記による案内に加え、イントラネットでの中継も行いますので、各学校、公民館（自治振興センター）などでもご覧いただけます。

※各支所からの送迎バスをご用意しています。利用希望のときは、8月23日(月)までに各支所に申し込んでください。（定員がありますので、ご希望に添えない場合はご了承ください。）

問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
西城支所保健福祉室 ☎0824-82-2202
東城支所保健福祉室 ☎08477-2-5131
口和支所市民生活室 ☎0824-87-2114
高野支所市民生活室 ☎0824-86-2114
比和支所市民生活室 ☎0824-85-3002
総領支所市民生活室 ☎0824-88-3110

50 く60代の先輩たちが若い頃立ち上げた祭りを、うまく世代交代しながら継承してきた数少ない祭の一つだと思っています。しかし、年々実行委員メンバーが少なくなり、負担が増えてきていることが気になっています。実行委員会が機能しなくなり、祭りができなくなる可能性が出てくる

実行委員として
感じていることは？



三輪車レース (第20回)



早かごレース (第17回)



上野池で開催された「わしらがこさえた船の競演in庄原」(第13回)

かもしれませんが。祭りを続けていくためには、実行委員だけが頑張るのではなく、皆さんが企画したり、出店してもらったりと、どんな形でもいいので自分たちで祭りをやろうと思っていただけける形に持っていきたい。多くの皆さんにかかわっていただいて、市民全体で盛り上げる祭り、というのが理想です。それは、いったんゼロに戻してから作っていくことも必要だと思っています。

初 回から今年の30回までを写真など、振り返れるよう編集を行っています。今年の祭りが終了後、できるだけ早い時期に完成させて配布したいと考えています。その回ならではの催しや特徴的な出来事など、懐かしんで読んでいただけたらと思います。また、過去の祭りを知らない若い人たちにも楽しんで読んでいただけるものと思います。

記念紙を発行されると
聞きました

合 併した当初、各地域からの参加を呼びかけ、一緒になって祭りを盛り上げたいという思いがありました。しかし、それぞれの地域にも祭りがあり、よいとこ祭に人手や時間を注いでいただくことがなかなかできませんでした。今は、お互いの祭りを引き来して交流をしようと、若い者同士で話をしています。もつと各地域から来てもらえれば盛り上がることは間違いないと思います。去年は「よいとこレインボー」で各地域の力もいただいていたことが、今後につながる糧になったと感じています。

合併して5年。
何かかわりましたか？

30 回という記念の節目ということで、正直当初は荷が重いのと思いました。が、せっかくなので、いろいろな機会があるので受けさせていただけました。今は、とにかくいい祭りにしたいという気持ちです。

実行委員長に就任しました。
今の気持ちは？

第30回 庄原よいとこ祭
実行委員長

きだ いり えい じ
貞入 英二さん
(有)新和舗道 専務取締役 38歳



今年で30回目の節目を迎える庄原よいとこ祭。祭りまで残り1カ月を切り、目前に迫った。その思いと意気込みを貞入実行委員長に聞きました。

庄原よいとこ祭

Shobara Yoioko maturi 30th anniversary

30回を迎えて思うことは？

歴 史ある祭りですが、20回からはそれまでと祭りの趣向が変わり、時代に合うような祭りに少しずつ変化してきたように感じます。またそのことが、30年間続けられた要因の一つだと思います。節目となる30回を機に、またこれまでとは違うことを模索していきたいと考えています。中には、昔の企画を復活させようという意見や、踊りの代わりに何か新しいことができないかという意見もあります。今定着しているこのスタイルが受け入れられているという面がある中で、こういった議論を積み重ねながら、来年度以降につなげられる記念の祭りにしたいと思っています。



連日議論を交わす実行委員メンバー

今年の目標は？

厩 原市を元気にすることが目標です。祭りをもつと盛大にしたいという気持ちはありますが、今、不景気で参加協賛企業も協賛金も減り、市からの補助金も厳しい中で、それは難しいことです。しかし、気持ちだけは派手に、不景気を吹き飛ばせるような、元気が出る祭りにしたい。「不景気だからこそ元気を出したい」という皆さんの気持ちをこの祭りに結集する。その役割を担いたいと思っています。

最後に一言

見 るだけでいい、食べに来るだけいい、参加してくればもつといい。とにかく皆さん祭りに足を運んでください。それだけで、笑顔になって元気が出てきます。庄原を一緒に盛り上げましょう！

開催日程および内容は28Pに掲載しています。



作成中の記念紙の表紙

これが庄原のお好み焼き！

新鉄板グルメ

「庄原焼き」誕生!!

庄原発の新しい鉄板グルメが7月3日にデビューしました。その名も「庄原焼き」。庄原らしさを織り込みながら、斬新で創造的なお好み焼きを目指し誕生しました。庄原市の名物料理として、みんなで育てていきましょう！

（社）庄原法人会青年部会、しょうばら産学官連携推進機構、観光ワークシ

開発期間は1年以上

広島名物と言えば「お好み焼き」。その広島風お好み焼きの材料のうち、「めん」を庄原産の「お米」に、「お好みソース」をさつぱりした「ボン酢」に替えれば、「庄原焼き」の出来上がりです。素材本来のうま味を味わいながら、さつぱりと食べられるのが特徴で、庄原産のおいしいお米が入って食べ応えもあります。最初は普通のお好み焼きとの違いに戸惑いますが、食べるほどにそのおいしさに気がきます。

庄原焼きってどんな食べ物？

庄原オリジナルのお好み焼き「庄原焼き」

今後の展開は？

販売開始の直前に「庄原焼きプロジェクト連絡会議」を立ち上げました。会員は、開発にあたった3者のほか、市内の各商工団体や観光協会などで、庄原市も名を連ねています。今後は、この連絡会議が中心となって、市内の取扱店の拡大と更なるブランド化、それに向けたPRを図っていきます。

市民に愛されるメニューに

目指すは、庄原焼きを食べるために庄原へ来る人が増え、庄原を盛り上げる一役を担うことです。そのためには、市民の皆さんに愛されるメニューにならなければなりません。とにかく、まずは庄原焼きを食べてみてください。い。お店によってご飯やトッピングが工夫されていますので、いろいろな食べ比べてください。そして、ご家庭でも庄原焼きを作ってみてください。これから庄原焼きが庄原の味として市民に根付き、庄原の名物として育っていくことを期待しています。



7月3日、下本町商店街の七夕まつりでお披露目

問い合わせ先

庄原焼きプロジェクト連絡会議事務局
(庄原市観光協会連合会)

0824-75-0173

http://shobara-yaki.jp

商工観光課

0824-73-1179

庄原焼きを食べられるお店

市内でこの幟を掲げているお店で食べることができます。
(7月9日現在、庄原、西城、東城のお好み焼き店など6店舗が取り扱っています)



CO₂

二酸化炭素排出権を売買

～市と丸紅(株)～

政策推進課木質バイオマス係 ☎0824-73-1113

市が所有する東城町の温泉施設「リフレッシュハウス東城」では、木質チップボイラーの導入により二酸化炭素排出量の削減を進めています。市は、この削減で得た二酸化炭素排出権を売却することとしました。

排出権取引の概要

排出削減事業者	庄原市
排出権購入者	丸紅株式会社(本社:東京都千代田区)
排出削減事業計画	●平成20年度:455tCO ₂ ●平成21年度～24年度:各年474tCO ₂
国内クレジット認証期間	平成20年4月15日～平成25年3月31日
取引総量	5年間で1,622 t CO ₂ を予定
取引総額	5年間で100万円程度(実績により変更)

データBOX

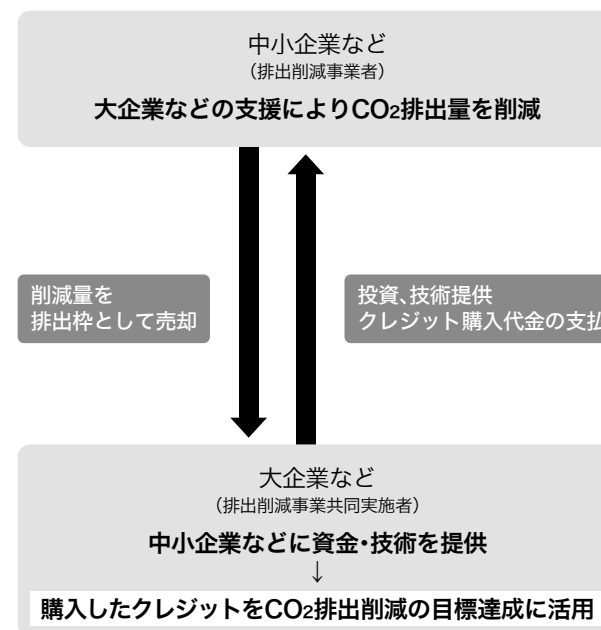
木質チップボイラー導入から2年間で、662トンの木質チップを使用し、約326%の灯油使用量が削減できました。

◆ちなみに… 灯油1%の削減で、約249トンのCO₂削減につながります。

国内クレジット制度とは

中小企業などが、大企業などから資金、技術・ノウハウの提供を受け共同でCO₂排出削減に取り組み、中小企業などの削減分を排出枠として大企業に売却できる仕組み。

■イメージ図



CO₂削減量を排出権として取引

市では、リフレッシュハウス東城の灯油ボイラー2台を木質バイオマスボイラー1台へ更新し、灯油使用量と二酸化炭素排出量を削減する取り組みを進めています。削減した二酸化炭素排出量は、国が行う「国内クレジット制度※」により、排出権として売却するため、購入希望者を公募しました。その結果、取引先は丸紅(株)と取引することが決定しました。

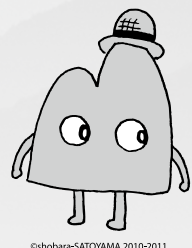
環境にやさしいまちづくり

二酸化炭素排出権の取引は、6月30日現在で全国334件、県内では12件が進められており、今回の庄原市の取引は県内の自治体としては初の取り組みとなります。市は、リフレッシュハウス東城のほかに、新庁舎や温泉施設へ木質ペレットボイラーの導入を進めており、二酸化炭素排出権の取引なども利用しながら、今後も環境にやさしいまちづくりを推進していきます。

リフレッシュハウス東城の概要



- 設備 大浴場、露天風呂、食堂、プール、トレーニングジム、リフレッシュガーデン
- 営業時間 10時～21時
- 定休日 毎週水曜日
- 利用料金 浴場のみ利用の場合 大人550円 子ども300円
- 問い合わせ ☎08477-2-1288



©shobara-SATOYAMA 2010-2011.

みつけ体験・「さい」発見!

庄原さとやま博

2010.10.3開幕 ⇒ 2011.11.30

シリーズ

県民ウォークin庄原

さとやま博プレオープン ウォーキング大会

プレオープンイベントとして、ウォーキング大会を開催します。満開のコスモスの中、健康づくりを兼ねてウォーキングしませんか?参加してくれた皆さんには、記念タオルをプレゼント。

その他、骨密度測定やフードフェスタ、体験イベントも実施します。皆さんのご参加をお待ちしています。

とき 10月2日(土) 8時30分〜16時
※少雨決行

ところ 国営備北丘陵公園

対象者 完歩できる人(小学生以下は保護者同伴)

参加費 500円(小学生以下は無料)
※別途入園料、駐車料金が必要です。

準備物 昼食(フードフェスタもご利用できます)、飲み物、タオル、帽子、雨具、健康保険証

申し込み 申込用紙に必要事項を記入し、観光協会連合会へ申し込んでく

● 内 容

コース	内 容	距 離	定 員
公園、市街地 まるごと コース	公園内の自然、市街地の観光ポイントを眺めながら、公園〜市街地を巡ります。	10km	1,000人
自然満喫 コース	自然を楽しみながら国兼池湖畔を周回する、健康ウォーキングです。	5 km	700人
ファミリー コース	公園内の施設、自然を眺めながら、家族そろって散策します。	2 km	300人

庄原さとやま博マスコットキャラクター

『キヨロやまくん』の活動報告

里山博士
『キヨロやまくん』
学校訪問開始!

10月3日からスタートする「庄原さとやま博」まで残り2カ月を切りました。

広報宣伝部員のマスコットキャラクター「里山博士(キヨロやまくん)」が開幕までの2カ月間、市内外を「さとやま博」のPRに駆け回ります。

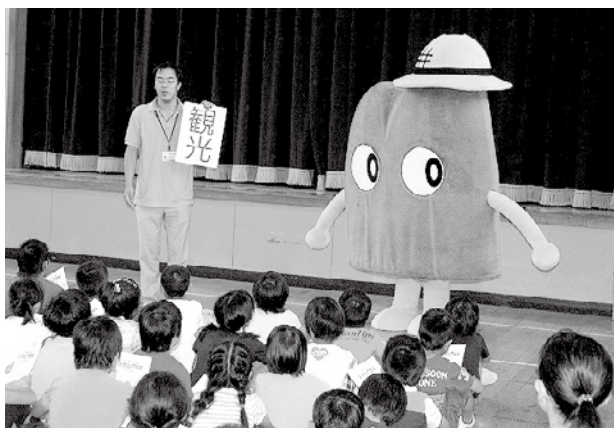
まずは、子どもたちに庄原さとやま博を知ってもらおうと、7月から市内小学校の訪問を開始。7月20日現在で7校を訪問しました。今後も、希望する市内の保育所や小学校などを訪問していきます。

永末小学校に
7月12日訪問

里山博士(キヨロやまくん)は、その愛くるしいキャラクターで子どもたちの心をキャッチ。先頭に立って、観光公社設立準備室の職員と一緒にさ

とやま博をPRしました。また、庄原の食べ物やお勧めの場所など、家族と一緒に考えてもらえるようにと、チラシ配り作戦を展開したり、一緒に記念撮影をしたりしました。

訪問を希望される場合は、庄原市観光協会連合会観光公社設立準備室 ☎0824・75・0173 までお問い合わせください。



永末小学校でPR活動中

庄原さとやま博 パンフレット完成

「庄原さとやま博」のパンフレットがこのほど完成しました。

メインとなる体験イベントは、吾妻山の山野草散策、高野町での大根掘り体験、口和町での苔玉づくり、西城川河川敷で化石発掘など約30のイベントを掲載。また、市内で開催される伝統行事や交流イベントのスケジュール、観光スポットや温泉施設などの観光情報も満載です。庄原市全域の地図が掲載されているガイドマップ「ようこそ庄原市」と一緒にご利用ください。

今後は、季節ごとに旬の情報を盛り込んだニュースペーパー(季刊紙)の発行を予定しています。

パンフレットをご希望の方は、庄原市観光キャンペーン実行委員会事務局(観光公社設立準備室) ☎0824・75・0173 までお問い合わせください。



A4判カラー18ページのパンフレット

半世紀ぶりの土俵入り!

大相撲

庄原さとやま場所



秋の地方巡業による大相撲を、約50年ぶりに庄原で開催することが決定しました。横綱の土俵入りや幕内力士の迫力ある取り組みから、相撲の技を実演する初切など、普段テレビで観ている大相撲を間近で観ることができるといいます。

チケット販売は8月下旬ごろから

予定しており、詳細が決まり次第、チラシなどでお知らせします。みなさんのご来場をお待ちしています。

問い合わせ

大相撲庄原さとやま場所実行委員会事務局(商工観光課観光定住係) ☎0824・73・1179

とき 10月29日(金)
ところ 庄原市総合体育館(西本町四丁目3-2)

内 容 8:00 開場〜公開稽古
11:00頃 人気力士とちびっこの稽古
11:30頃 幕下以下の取組開始
初切、相撲甚句、太鼓打実演
13:00頃 十両土俵入り、十両取組
13:30頃 幕内、横綱土俵入り、幕内取組
弓取り式
15:00 打出し(終了)

*※内容は一部変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。



熊に注意!!

Be careful to bears!

ツキノワグマの目撃が相次いでいます

農林振興課畜産振興係 ☎0824-73-1227



7月15日現在、ツキノワグマに関する情報が、32件寄せられています。そのうち、目撃情報が29件、足跡などの痕跡情報が3件となっています。

地域別では、目撃情報が庄原地区2件、西城地区4件、口和地区8件、高野地区10件、比和地区5件です。また、痕跡などの情報は、口和地区が2件、比和地区が1件寄せられています。

これは、昨年の同時期に比べて14件の増加となっており、クマが活発に行動していることから、市と県は注意を

呼びかけています。また今年は、同じような場所でも目撃されていることも特徴です。

クマは、臆病な動物といわれています。鈴やラジオなどで自分の存在を知らせるようにし、出会い頭に襲われないようにしましょう。また、目撃情報のある地域やその付近の方は、餌となる生ごみなどを野外に放置しないようにし、クマを近づけないように十分注意しましょう。

ツキノワグマの被害に遭わないために

広島県ホームページ

トップページ → くらし → 環 境 → 野生生物・自然公園 → クマの被害にご注意ください

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1190177002793/index.html>

庄原市ホームページ

トップページ → 緊急情報 → クマに注意してください

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/kinkyujoho/kumatta.asp>

口北小学校でクマの学習会を開催

口和町の口北小学校で6月21日、全児童35名を対象にクマの学習会が行われました。

今年は、口和町でクマの目撃情報が多いため、広島県がツキノワグマ人身被害防止対策普及啓発事業の一環として実施。東中国クマ集会（兵庫県の望月義勝さんを招き、クマの基本的な生態、クマに出会わないための工夫や出会ったときの対処法などを学びました。

児童たちは、実物大のツキノワグマの毛皮に触ったり、糞やつめ跡の模型を実際に手に取ったりしながら、望月さんの話を熱心に聞いていました。



実物大のツキノワグマの毛皮に驚く児童たち

下水道は何でも流せるというものではありません！

ルールを守って使いましょう

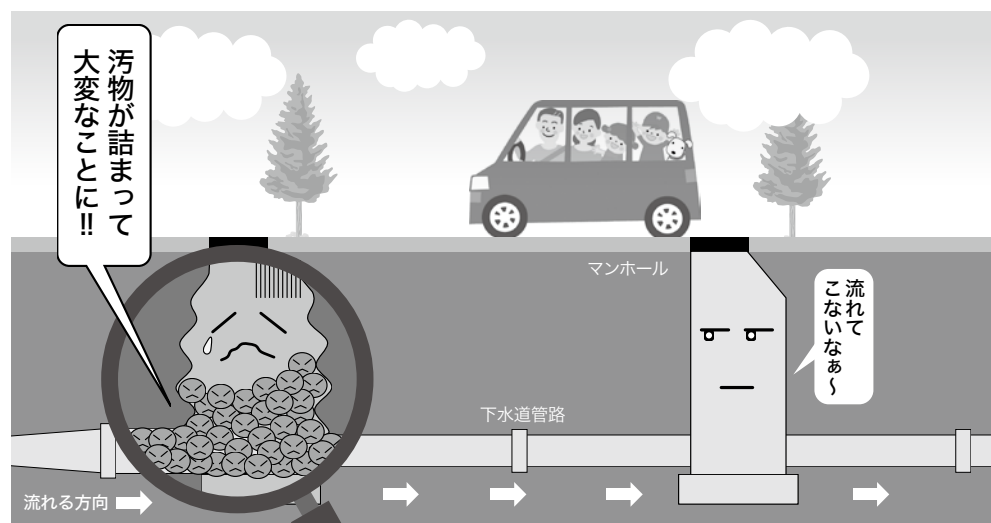
下水道課管理係

☎0824-73-1175

市は、公共下水道事業・農業集落排水事業・浄化槽整備推進事業の3事業で污水处理を行っています。これらの事業で設置している処理施設や管路は、ルールを守って使用しないと汚物が詰まるばかりでなく、壊れてしまう場合もあります。施設や管路が壊れると、悪臭が発生したり汚水があふれ出るなど、生活に支障をきたしたり環境汚染につながったりします。

実際に、タオルなどの布や紙オムツなどの水に溶けない紙、ゴルフボールや木片などが下水道へ流れ込み、設置されているマンホールポンプが壊れるという事例が発生しています。

下水道は何でも流せるというものではありません。日ごろから、下水道へのご理解と適切な使用をいただいているところですが、みんなが安全で快適な生活を送ることができるよう、今一度、下水道の使用ルールをしっかりと確認し、ルールを守って使いましょう。



Let's follow a rule 下水道使用の

主 なる ルール

- 油や残飯を流さない。油は新聞紙などに染み込ませて燃えるゴミとして出す。
- 分離マスを設置している場合は、定期的に掃除をする。1カ月に1回以上が目安。
- 水に溶けない紙（ティッシュペーパーなど）は流さない。トイレでは水に溶ける紙を使用する。
- 有害物質は絶対に流さない。
- 誤って異物を流してしまった場合は、すぐに下水道の使用を中止し、点検マスから取り除くか下水道設備業者へ相談する。

下水道への接続と浄化槽の設置を

下水道へ接続していない方は、一日も早い接続をお願いします。また、浄化槽処理区域で浄化槽を設置していない方は、水環境保全のためにも浄化槽設置をご検討ください。

浄化槽を市の所有に しませんか？

合併浄化槽を適切に使いつづけるためには、定期的な検査や清掃が欠かせません。

浄化槽を自ら設置されているご家庭では、日ごろの維持管理が大変だと感じることも多いと思います。もし、ご家庭で希望される場合は、浄化槽の維持管理を市へ任せる（帰属する）ことができます。

浄化槽を市へ帰属させると、浄化槽本体は市の所有物となり、以後の維持管理は市が行います。その代わりに、毎月の使用料の支払いと帰属時に分担金の納付が必要となります。

帰属を検討される際は、費用などの比較検討が必要になると思いますので、まずはお気軽に下水道課または各支所環境建設室へご相談ください。

申請期間

平成24年3月末まで

申請時の注意

帰属を決定するため、浄化槽の清掃時に検査・点検が必要です。申請は必ず浄化槽清掃の1ヵ月前までに行ってください。

要件

- 建築基準法に基づく構造および人槽基準を満たしていること
- 世帯員が市税、各種負担金、使用料などを滞納していないこと
- 浄化槽清掃時に浄化槽内部の点検および排水設備の検査を行い、修理改善が必要な場合は、修理改善が完了したものであること
- 分担金30万円を納付すること
- その他市長が必要と認めること

問い合わせ 下水道課管理係

☎0824・73・1175
または各支所環境建設室

庄原市運動広場

愛称募集

市民が親しみやすく覚えやすい、庄原市運動広場（板橋町）の愛称を広く募集します。

応募資格

どなたでも応募可能

応募条件

- 庄原市の特徴をイメージできるもの
- 自作で未発表のもの
- 一人につき1点まで

応募期間

8月15日（日）～9月30日（木）

応募方法

応募用紙により郵送またはFAX。電子メールも可
※応募用紙は、生涯学習課または各支所教育室にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

表彰

最優秀賞は賞状と副賞、優秀賞は記念品を贈ります。



その他

最優秀賞作品を愛称として採用し、運動広場管理棟にプレートを設置します。作品の著作権は庄原市に帰属します。

応募・問い合わせ先

生涯学習課スポーツ振興係
〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号
☎0824・73・1196
FAX 0824・73・1254
Eメール
syogai-sports@city.shobara.hiroshima.jp

手続きはお早めに

児童扶養手当現況届・ 特別児童扶養手当所得状況届

現在、児童扶養手当や特別児童扶養手当を受けている方（所得制限で手当を受けていない方を含む）は必要書類、印鑑などを持って、次の期間中に女性児童課または各支所保健福祉室・市民生活室で現況届、所得状況届の手続きをしてください。

なお、期間内に手続きをしないと8月分以降の手当が差し止められるほか、2年間手続きをしないと受給権がなくなりますのでご注意ください。

※新たに該当すると思われる方は、お問い合わせください。

児童扶養手当とは

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもを養育している家庭、あるいは父または母に代わって子どもを養育している方などに対して支給される手当です。（ただし、遺族年金などの公的年金を受給されている場合は対象になりません）

※児童の対象年齢は、18歳に達した年の年度末（3月31日）まで。ただし、児童に中度以上の障害がある場合は20歳まで。



特別児童扶養手当とは

精神または身体に障害のある20歳未満の児童を養育している方に支給される手当です。

受付期間

- 児童扶養手当 8月31日（火）まで
- 特別児童扶養手当 8月11日（水）～9月10日（金）

問い合わせ

女性児童課児童福祉係
☎0824・73・1192

携帯電話

通話エリアの拡大を 進めています

政策推進課地域情報係

☎0824・73・1113

平成22年度整備予定地区

- 西城地域／大屋黒谷、福山、小原※
- 口和地域／宮内中組、宮内桑垣内、宮内紙谷、宮内田口、宮内熊谷※
- 総領地域／松山、田尻

なお、運用開始予定の事業者は、(株)NTTドコモ、KDDI(株)(au)、ソフトバンクモバイル(株)の3社（ただし、※は(株)NTTドコモのみ）です。

採算性などにより、携帯電話事業者の自主整備が進まず、携帯電話が利用できない地域で、災害など非常時の連絡手段の確保と生活の利便性向上を図るため、市は、国・県の補助金を活用しながら携帯電話事業者の参画を得て、通話エリアの拡大事業を進めています。

昨年度から事業を開始し、今年6月には市内5地域（川北町須川地区、濁川町山奥地区、東城町保田地区、比和町古頃地区、総領町黒目地区）で(株)NTTドコモの携帯電話が利用できるようになりました。

本年度は、来年3月の基地局完成を目指し、次の3地域10地区でさらなるエリア拡大を図ります。



国勢調査

今回は、これまでの調査でよくある質問を取り上げ、お答えします。

Q 調査票を見られたくない

A 今回から、すべての調査票は封筒に入れて封をして提出していただくことになりました。また、市役所へ郵送で直接提出することも可能です。

Q 住民基本台帳があるから調査は必要ないのでは？

A 住居を移してもすぐに届け出ていなかったり、住民登録を残したまま一人住まいで大学へ通っている場合や単身赴任をしている場合などがあったりして、正確な居住実態をつかむことができません。また、住宅の状況や就業の状況など行政に必要とする情報も得られません。人口・世帯の現状を正確に把握するために、調査を行う必要があるのです。

Q 税金の資料になるのでは？

A 例え行政内部であっても、統計以外の目的に使われることは絶対にありません。

Q 調査結果は本当に利用されているのか

A 市の重要な財源でもある地方交付税が配分される際の基礎資料や、福祉・雇用・防災・都市整備など各種行政施策に欠くことのできない資料として利用されています。また、民間でも需要予測や店舗の立地計画などさまざまなに活用されています。

Q どうしても答えなければならぬのか

A 記入漏れがあつたり、調査票の提出がなかったりすると正確な現状を把握できません。正確な統計に基づいて、公正で効率的な行政を行うためには、すべての方からの正確な回答が必要です。

調査結果がすぐに目に見える効果となつて現れるわけではありませんが、行政や民間のサービスとなつて私たちの生活に還元されていきます。皆さん一人一人の回答がとても重要です。国勢調査へのご協力をお願いします。

問い合わせ

企画課広報統計係

☎0824・73・1159

脂質異常症(高脂血症)について

動脈硬化を予防しよう



西城市民病院 内科
久保田 益恒

検診や病院を受診した際、「コレステロールが高い」「油ものを控えましょう」と言われたことはありませんか？
油ものを取り過ぎたらなぜ悪いのか、コレステロールが高いとなぜいけないかについて考えてみましょう。

脂質異常症とは？

脂質異常症(高脂血症)とは、食事をしていないときの血液検査で①LDLコレステロール(悪玉コレステロール)が高い(140mg/dl以上)②中性脂肪が高い(150mg/dl以上)③HDLコレステロール(善玉コレステロール)が低い(40mg/dl未満)のいずれかを満たす場合をいいます。

何が原因となるの？

人は、通常の食事から1日300〜500mgのコレステロールを取り、その約50%を体内

に吸収しています。主に、肉類に多く含まれる飽和脂肪酸やコレステロールの取り過ぎが悪玉コレステロールを増やす原因になります。また、お酒の飲み過ぎは中性脂肪を増やす原因となります。

恐ろしい動脈硬化

脂質異常症は、血管を詰まりやすくし動脈硬化を引き起こします。脳の血管が詰まってしまふと「脳梗塞」、心臓の血管が詰まってしまうと「心筋梗塞」になり、足の血管が詰まってしまうと「閉塞性動脈硬化症」で歩けなくなってしまう。血管の病気がは、わたしたちの生活や命にかかわる重要な病気なのです。

これまでの研究で、悪玉コレステロールが高い人は、低い人に比べて3・8倍も心筋梗塞になりやすいことが分かっています。悪玉コレステロールは、血管の壁にプラークという厚みを作り、血管の中に汚れをためて詰まりやすくしてしまいます。一方、善玉コレステロールは、血管内にたまったコレステロールを掃除する能力を持っています。悪玉コレステロールが多過ぎると血管に汚れがたまりやすく、

善玉コレステロールが少ないと汚れが取り除かれなため、どちらの場合でも血管が詰まりやすくなります。また、中性脂肪が多すぎると、悪玉コレステロールの危険性を高めたり、善玉コレステロールを減らしたり、レムナントという油かすのようなものを作ったりして血管を詰まりやすくします。

治療はどうするの？

健康な人の場合、脂質異常症と診断されても、通常は3〜6カ月間、食事や運動療法を試みます。

まずは、食事療法がとても大切です。魚や食物油に多く含まれる多価不飽和脂肪酸を増やすことで、悪玉コレステロールを下げるができます。肉類より魚や大豆を多く取ることがポイントです。また、食物繊維を多く取ること、コレステロールの吸収が少なくなるので、野菜類を多く取ることも大切です。お酒は飲みすぎないように(1日/ビール1本、日本酒なら1合、ワインならグラス2杯まで)にし、喫煙は動脈硬化の大きな原因となるのでやめましょう。また、適度な運動も大切です。

Relief security days

安心・安全な毎日のために

平成22年度全国統一防火標語

消したかな

あなたを守る 合言葉

おもちゃ花火の事故を防ごう

夏の風物詩「花火」。子どもたちにとっては、なくてはならない遊びの一つです。しかし、この楽しい花火も取り扱いを間違えると、やけどや火災などの事故につながります。楽しい花火をするために、次のことに注意しましょう。

- 子どもだけではなく大人と一緒に遊ぶ
- 風の強いときは花火をしない
- 水バケツを準備し、後始末は確実に行う
- 人や建物に向けたりせず、燃えやすい物の近くでしない
- 点火にマッチやライターを使わず、線香やローソクを使用する。

子どもの火遊びは大人の責任です

使い捨てのライターを使った子どもの火遊びが多く発生しています。火遊びが原因による火災の特徴として、大人のいない時や人目につきにく

い場所で火遊びをするため発見が遅れ、火災が拡大してしまう場合があります。

防止策

ライター、マッチを子どもの目の届かないところに保管する
特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形状のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。



子ども(特に幼児)だけを残して外出することを避けましょう

やむを得ず外出する場合は、火を使う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

子どもに火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

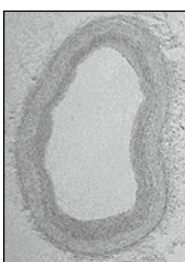
子どもが火に対して興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになったら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

無理をせず、元氣だと感じる時にだけ行うことが大切です。近くであれば歩くようにする、普段から体を使うようにするという心がけて随分違います。それでも改善が無い場合は薬物療法を行います。心血管疾患や脳血管疾患を患っている場合は、再発を防ぐため、すぐ薬物治療を行うこともあります。

定期健診を受けましょう

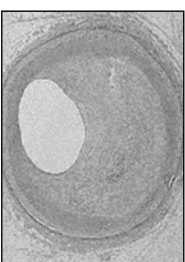
脂質異常症は、はつきりした症状に出ないことが多いのが特徴です。また、糖尿病や高血圧など他の病気を併せもち、脂質異常があると他の病気がかくれていることが多いです。そのため、早期に発見し治療を行うことが大切です。メタボ検診などの健康診断はできるだけ受け受けるようにしましょう。

正常な血管



コレステロールが血管の壁に沈着すると、血管の内腔が狭く、詰まりやすくなります。

コレステロールが沈着した血管





健康課
保医療課

広がるピンクリボン キャンペーン活動

乳がん講演会を開催

庄原市保健センターで6月30日、乳がん患者友の会「きらら」世話人の金田有美子さんを講師に迎え、乳がんの講演会を開催しました。

金田さんは、約80人が聴講する中、「輝く私であるために」と題し、乳がんを正しく理解することや早期発見・早期治療の大切さを、実体験



ピンクリボンダンス

をもとに分かりやすく講演。参加者は「説得力のある話で自分のこととして本気で考えることができた」と話していました。

今回の講演会は、ピンクリボン運動の一環として実施しました。

市では、4月末に「ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン」庄原実行委員会を立ち上げ、乳がんを防ぎいのちを守る運動（ピンクリボン運動）を進めています。昨年度、40才、45才、50才、55才、60才になった女性の方に、乳がん検診無料クーポン券を配布するなど、検診率向上に向けた取り組みを進めていますので、皆さんも乳がん検診に行きましよう。



実体験を語る金田有美子さん

民生活課
市生活課

犯罪や非行のない社会を願って 第60回社会を明るくする運動庄原市推進大会開催

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動、第60回社会を明るくする運動庄原市推進大会を7月10日、庄原市民会館で開催しました。

「これだけは親として伝えたい！」と題した記念講演では、講師の落語林家染二さんが「あいさつをする」と感謝の気持ちを表すことが大切」と、約600人の聴衆に

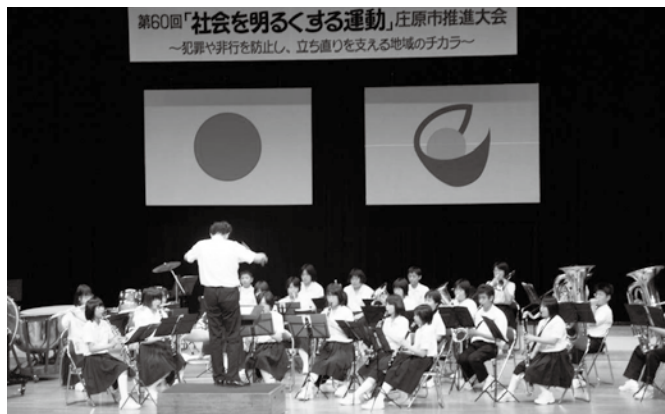


講演する林家染二さん

語り掛けました。

この他、永江太鼓演奏や比和小学校児童による合唱、東城中学校吹奏楽部が大会を盛り上げ、大会宣言「犯罪や非行のない明るく住みよい庄原市づくりを積極的に進める」を確認し閉会しました。

今後も、支え合える地域づくりを進めるため、市民の輪を広げる運動を推進します。



東城中吹奏楽部による演奏

性児童課
女児

大きな笑いで元気になるう 男女共同参画笑腹フェスタ開催

男女共同参画笑腹フェスタを6月27日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

「ココロの元気」明日へチャレンジ」と題した講演会では、大谷由里子さんが自身の体験から得た生き方・考え方のヒントを紹介。阪神淡路大震災を経験して考え方や生き方が大きく変わり、「大変」大きく変わるチャンス「苦勞」不幸ではない」と思えるようになったことなど、心に残る言葉が参加者を引き付けました。

また、横山やすしさんのマナー・ヤリ時代のエピソードなどを交え、関西弁でテンポの良い語り口で、会場からは終始笑い声が絶えませんでした。



会場を沸かす大谷由里子さん

治興課
自振

地域づくりのヒントが見つかる 自治振興関係事業活動報告集を発行

平成21年度の自治振興区活動をまとめた「自治振興関係事業活動報告集」を作成しました。

各自治振興区が取り組んだ、地域課題の解決や夢の実現に向けての活動、各種補助金の活用事例などを紹介。これからの地域づくりの参考となる一冊です。

市ホームページのほか、自治振興課や各支所地域振興室、自治振興センター、公民館などで閲覧できます。また、希望者には1冊500円で販売しています。問い合わせは自治振



A4版 35ページの報告集

興課自治振興係 ☎0824731209 まで。

城所
西支

食品、日用品そして安心を乗せて 移動販売車「あんしん号」運行開始

ウイル西城を経営する第三セクター「西城町産業振興開発株式会社」が、7月から移動販売車「あんしん号」の運行を開始しました。

高齢化率が43%を超える西城地域では、経済不況などによる地元商店の閉店などで、自家用車を運転できなければ日常の買い物も困難という地域が増えています。この事業は、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくることを

目的に、市が購入した車両を産業振興開発株式会社に無償貸与して実施するものです。

冷蔵設備を備えた移動販売車の品揃えは、食品や日用品など併せて約200品目。水曜日と日曜日を除く週5日、曜日ごとにコースを変えて西城町内の各地域を回りながら、高齢者や独居老人の安否確認などの情報も市へ報告する、見守りの役割も担っています。

移動販売車は、住民の生活基盤を支え、品物といっしょに安心も届けられるようにとの願いを込めて「あんしん号」と名付けられました。運行開始から1カ月、自分の目で品物を選んで買える物ができる楽しさから、あんしん号を心待ちにする人が増えています。



買い物と一緒におしゃべりも楽しみ



ぐるり庄原 Look Around Shobara カメラレポート Camera Report

REPORT ③

浴衣が彩る夏まつり 七夕まつり★土曜夜市が開催

「七夕まつり★土曜夜市」が7月3日、下本町商店街で開催されました。この祭りは、子どもたちが浴衣を



▲雨でも沢山の人が訪れました

着て遊べる昔ながらの夜まつりとして、地元商店街の方を中心に企画されています。

当日は、日中に大雨警報が出るなど開催が危ぶまれましたが、夕方には天気が持ち直し、無事開催されました。

足元が悪い中でしたが、浴衣で歩く親子づれなど、多くの人出でにぎわいました。夜市には、この日がデビューとなった庄原発の新グルメ「庄原焼き」(13P参照)のコーナー、子どもに大人気の射的や金魚すくい、バイクトライアルのショーなどもあり、大いに盛り上がりました。



▲出店のスタッフも浴衣で気合十分！

比和産の十割そばをアピール

宿泊研修施設「かさべるで」がリニューアル

REPORT ④

宿泊研修施設「かさべるで」の食堂「しごんぼ」は、厨房設備を更新し、7月3日からリニューアルオープンしました。オープンを記念して、地域食材をアピールしようと、比和町青年連盟が比和産の十割そばを披露するイベントを7月4日に開催。そば打ちに興味のある子どもたちは、そば打ち台を取り囲み、そば粉が水だけでつながるのを不思議そうに眺めながら、早くそばが打ち上がらないかと首を長くして待っていました。

打ち上がった限定20食の十割そばは、瞬く間に完売し大好評でした。



▲比和町青年連盟がそば打ちを実演

REPORT ⑤

地域に根付く地産地消ともてなしの心 大屋ほたる見カフェ開催

西城町の大屋集会所で6月26日、恒例の地域行事「大屋ほたる見会」に併せて「ほたる見カフェ」がオープンしました。

ほたる見カフェは、西城の美しい自然の中で、蛍の観察と旬の食材を使った「食」によるもてなしを提供しようというもの。昨年の大屋ほたる見会で、西城地域の料理研究グループ「サムディシェフ」が企画・実施した取り組みが、今年、地元地域の活動として引き継がれ、地元自治振興区「大屋今櫛会」の有志と子ども会との共同で開催されました。

地元生産者から提供された野菜を中心に、西城地域の産物でメニューを考案。お話し会「ダンボ」による、環境、食、野菜を題材とした本の読み聞かせも行われ、悪天候にもかかわらず地域内外から集まった約100人の参加者は、料理やアットホームな雰囲気を楽しみました。

大屋今櫛会の國上美明会長は「みんなが協力し合ったことで、地元農産物への関心が高まり地域全体のステップアップにつながった。こうした地産地消の取組を地域に根付かせていきたい」と話していました。



▲テーブルの上には、大屋の野菜をふんだんに使った料理が並ぶ

自慢の歌声を披露

合併5周年記念NHKのど自慢が開催

REPORT ①

日本の国民的歌番組「NHKのど自慢」が7月3～4日、庄原市合併5周年記念事業として庄原市民会館で開催されました。

番組には、県内から755組もの出場希望が寄せられ、また、観覧希望も1万2千を超えるなど、この番組の人気の高さがうかがえました。

本番前日に行われた予選会には、書類選考で選ばれた250組が出場。翌日の本番出場を目指し、熱い予選を繰り広げました。

4日の生放送では、番組冒頭で庄原市の紹介があり、元気とやすらぎのまち庄原が全国に向けてアピール



▲横断幕を掲げて出場者を応援

されました。続いて、予選を勝ち抜いた20組(うち市内出場は6組)が思い思いのコスチュームやパフォーマンスで自慢の歌声を披露。観客で埋めつくされた会場を大いに沸かせていました。出場者の中にはゲストの曲を歌う方もあり、今回のゲスト歌手の北山たけしさん・秋元順子さんと一緒に歌う場面も見どころでした。

番組では、おなじみの合格の鐘や生バンドの演奏、舞台セットなどを間近で見ることができ、また、生放送ならではのハプニングもあり、出場者も観客も「のど自慢」を堪能した日となりました。

なお、この模様は7月4日の12時15分から13時まで全国に生放送され、3日の予選会の模様も18日1時20分から4時5分までNHK総合で県内向けに録画放送されました。



▲特別賞を獲得した高野町の青樹英明さん京子さん夫妻

REPORT ②

元庄原赤十字病院勤務医師がひだまりの会を応援 庄原の小児医療を考えるひだまりの会学習会

庄原の小児医療を考えるひだまりの会が7月8日、庄原市ふれあいセンターで小児医療学習会を開催しました。

今回は、西山皮ふ科アレルギー科院長の西山成寿さんを講師に招き「どうしたらいいの？子どもの皮膚トラブル」と題し、話を聞きました。

参加した42人の母親たちは、子どもの皮膚疾患という身近な知識を得ようと、ユーモアを織り交ぜた話に

耳を傾けました。

初めて参加した柳原志保さん(東本町)は「現在子どもが治療中なので、具体的な話を聞けてよかった。次も参加したい」と話していました。



▲学習会後に西山院長を囲んで交流会

西山さんは、庄原赤十字病院に平成10年から6年間勤務されたかかわりがあり、同会の熱心な活動に少しでも役立ちたいと申し出たことから、今回の学習会が実現しました。「ひだまりの会の活動はすごいと広島でも評判。庄原に産科がない現状を私も心配している。今後も何かの形でサポートしていきたい」と話し、学習会の継続に意欲を示していました。同会代表の一人、八谷るり子さん(川北町)は「最初、先生から直筆の手紙をいただき、その思いにとっても感激した。温かいお気持ちが本当にありがたい」と感謝していました。



▲わかりやすい説明にうなづく参加者



REPORT ⑨

子どもたちのために役立てて 庄原市指定給水装置工事事業者協会がビート板を寄贈



庄原市指定給水装置工事事業者協会(玉川淳会長)が7月2日、地域貢献の一環としてビート板(氷泳用具)100枚(15万円相当)を市教育委員会に寄贈しました。辰川教育長は「水泳の指導に有効活用していきたい」とお礼を述べ、礼状を贈りました。玉川会長は「大きい金額ではないが、地域の子どものために役立ててほしい」と話していました。なおビート板は、庄原地域の各小学校に配布され有効に活用されています。

◀ビート板を手渡す玉川淳会長(左)

5万年前の地層を学ぶ 高野小が文化財発掘現場を見学

REPORT ⑩

高野小学校の5・6年生の児童36人が6月30日、中国横断自動車道尾道松江線の建設工事で発見された文化財の発掘現場を見学しました。

この見学会は、尾道松江線を担当する地元建設業者が協力して実施。岡東古墳では、古墳時代のものと思われる円墳が7基発見されたことや、土器の一部や鉄を利用した刃物が出土したことなどを研究員が説明しました。

只野原3号遺跡発掘調査現場では、三瓶山の噴火による火山灰が堆積した約5万年前の地層や発掘された住居跡などを見学し、児童たちは熱心にメモを取っていました。

この発掘調査は来年まで続く予定で、日本最古の出土品の発見に期待が寄せられます。



▲発掘作業などを熱心に見学する子どもたち

REPORT ⑪

花がもたらす優しい気持ち 上市自治会が花街道事業

総領町の上市自治会が6月27日、地域内を花でいっぱいにする「上市花街道事業」を実施しました。

「自治振興区活動促進補助金」を活用して平成17年度から始めた事業で、これまで毎年春と秋にプランター約300鉢を植え替えています。プランターは家の軒先や道路沿いなどに設置し、各家が近くのプランター4～5鉢程度、責任を持って管理しています。

今回も、グリーンウインズさとやまの斎木義伸さんの指導のもと、サルビアとペゴニアを約30人で植えました。

参加者は「上市地域に訪れる人や通学する子どもたちが、かわいい花を見て心優しい気持ちになってくれれば」と話しています。



▲斎木義伸さんの指導を受ける自治会メンバー

東小学校児童が校区内施設へ花を贈る 人権の花運動

REPORT ⑥



▲東小学校の児童たち

市内の小学校や特別支援学校では、4月から「人権の花運動」に取り組んでおり、今年初めての贈呈式を東小学校の児童10人が行いました。



児童たちは、同校区内の七塚駐在所、東自治振興センター、介護老人保健施設愛生苑を7月7日に訪れ、マリーゴールドやヒャクニチソウなどを育てたプランター9鉢を贈りました。愛生苑の職員に手渡した西嶋悠人くん(6年)は「花を見て元気になってくれたらうれしい」と笑顔で話していました。

訪問先ではそれぞれ3鉢を贈呈 ▶

REPORT ⑦

各地域で「住宅デー」ボランティア 広島県建設労働組合が奉仕活動



▲きれいになって喜ぶ田森保育所の園児たち

全国統一「住宅デー」の6月25日を中心に、全国各地で建設労働組合による技術奉仕活動が行われています。市内では、6月25日から27日にかけて、広島県建設労働組合12地域連合庄原地連の54人が、各教育施設の修繕や刃物とぎなどの奉仕活動を行いました。

西城地域では、子どもたちが毎日学校で気持ちよく過ごせるようにと、小中学校で電灯を取り替えたほか、コンセント・トイレ扉・下駄箱の修理を行いました。

12地域連合庄原地連長の田辺稔さんは「教育は、良い環境のもとで行うことが大事だと思う。子どもたちが少しでも安心して学んでくれればうれしい」と話していました。

地区の闘志がぶつかり合う 口和体育祭が開催

REPORT ⑧

第6回庄原市口和体育祭が6月20日、口和総合運動公園で行われました。

口和自治振興区(川崎綱人区長)が主催したもので、8地区約350人が参加し、全12種目を競い合いました。

最終競技の地区対抗リレーでは、地区民一体となって激走するランナーを応援し、30代の男性が並ぶアンカー対決は、この日最も白熱し声援が飛び交っていました。

なお、総合成績は以下のとおりです。

- 優勝:大月地区
- 準優勝:宮内地区
- 第3位:向泉地区



▲白熱の地区対抗リレー

さとやま庄原夏まつり

祭 ヒバゴン郷どえりゃあ祭

夏の夜空を彩る花火は迫力満点。どえりゃあ囃子パレードや西城川太鼓、手芸品などの展示会、豪華景品のもらえる抽選会など、楽しい催しがいっぱいです。

とき 8月13日(金)15時～21時40分
ところ 西城町市街地
茶のみんさい通り夢公園(メイン会場)

15時～ 子ども大抽選会
(再抽選 20時50分～)
18時40分～ どえりゃあ囃子パレードスタート
20時～ 打上花火・仕掛花火
21時10分～ エンディング 神楽・餅まき
問い合わせ
ヒバゴン郷どえりゃあ祭実行委員会
☎0824-82-2904

祭 東城「遊夏祭」花火大会

約1300発の花火が、ふるさとの夜空を彩ります。森本ケンタのステージショーをはじめ、うちわ抽選会や誰でも参加できる盆踊りなど、楽しい催しが盛りだくさん。今夏の一夜を東城で楽しみましょう。

とき 8月15日(日)15時～
ところ 東城小学校グラウンド
内容 ステージショー・盆踊り・うちわ抽選会
打ち上げ花火

問い合わせ
東城「遊夏祭」実行委員会(東城商工会内)
☎08477-2-0525

祭 ふるさとの盆踊り花火大会

比和の夏の夜空を打ち上げ花火が彩る「盆踊り花火大会」。ちびっこや、仮装をして盆踊りに参加すると素敵なプレゼントがもらえます。

とき 8月15日(日)20時～22時
ところ 比和中学校グラウンド
問い合わせ
盆踊り花火大会実行委員会(備北商工会比和支所)
☎0824-85-2330



祭 庄原ふゆとて祭 [8/20～22]

庄原の夏を締めくく一大イベント。今年も、パレードなどのメインイベントをはじめ、各種イベントが盛りだくさん。

◆主な内容
前夜祭 8月20日(金)18時～21時
ブラスバンド演奏・歴代よいとこ祭のカラオケ優勝者によるチャンピオン大会・縁日(食べ物、ゲーム)・書道パフォーマンス・ダンスコンテストなど
今年は市民会館から市役所前広場へ会場を移して実施します。

8月21日(土)12時～
紙相撲大会など各イベント…庄原小学校グラウンド
パレード…市街地

8月22日(日)9時～
芸能祭・お茶席・華展…庄原市民会館
問い合わせ 庄原よいとこ祭実行委員会
☎・FAX(兼)0824-72-7451

※日時・場所・内容についてはあくまでも予定です。変更などがある場合はご了承ください。

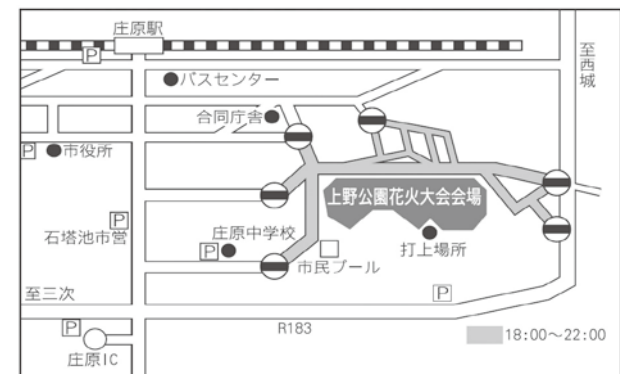
祭 庄原夏まつり花火大会

3000発の花火が、庄原の夜空を華やかに彩ります。
とき 8月22日(日)19時30分～
※雨天の場合は23日(月)に順延

ところ 上野公園
駐車場 庄原中学校臨時駐車場、市役所広場駐車場、石塔池市営駐車場、庄原駅横市営駐車場、田園文化センター駐車場、ザ・ビッグ庄原店駐車場、上野総合公園駐車場(駐車可能時間:18時～22時30分)

交通規制 18時～22時(地図参照)
その他 ●当日庄原市水泳プールは17時に閉場します。
●上野公園内の駐車場は利用できません。
●身障者は上野公園駐車場をご利用いただけます。許可証を発行しますので事前に事務局へご連絡ください。
●交通規制時間以外の歩道への場所取りは歩行者の迷惑になるため、ブルーシートなどは撤去します。

問い合わせ 庄原観光協会 ☎0824-73-0602



生活相談

身体障害者補装具判定会

聴覚 8月19日(木)
受付 13時～14時
ところ 広島県三次庁舎第3庁舎2階
三次市十日市東4・6・1
※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。
☎0824-73-1210

人権相談(特設)
各地域で人権擁護委員が相談に応じます。
●庄原地域
とき 8月17日(火)・9月7日(火)
13時30分～16時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター
●西城地域
とき 9月9日(木)
13時30分～16時30分
ところ 西城公民館
●東城地域
とき 9月2日(木)
13時30分～15時30分
ところ 東城ふれあいセンター
●高野地域
とき 8月18日(水)
13時～16時

ところ 高野支所

●比和地域
とき 8月19日(木)
13時30分～15時30分
ところ 比和文化会館
●総領地域
とき 8月10日(火)・9月10日(金)
9時～11時
ところ 総領健康福祉センター
問い合わせ
三次人権擁護委員協議会
☎0824-62-2572

定期巡回児童相談
北部こども家庭センターが子育てに関する相談に応じます。
●庄原地域
とき 8月19日(木)・9月16日(木)
10時～15時
ところ 庄原市ふれあいセンター
※1週間前までに女性児童課子育て支援係へ予約を。
☎0824-73-0051
●東城地域
とき 8月27日(金)
10時～15時
ところ 東城支所
※1週間前までに東城支所

保健福祉室へ予約を。
☎08477-2-5131

障害者相談員定期相談会
「庄原地域」
●知的 9月13日(月)
13時30分～16時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター
「東城地域」
●身体・知的 9月17日(金)
10時～12時
ところ 東城支所
※事前予約もできます。
問い合わせ
社会福祉課障害者福祉係
☎0824-73-1210

健康相談
広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談です。事前に電話でご予約ください。秘密は厳守します。
●心の健康相談
ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。
とき 8月17日(火)・9月21日(火)
13時～14時30分
●エイズ検査・相談

旧軍人・軍属、遺族など
援護相談会
旧軍人・軍属、遺族などに対する、恩給、弔慰金、遺族年金などの相談会を開催します。
相談のある方は、お気軽にお越しください。
【三次会場】

第62回広島県美術展巡回展
とき 9月1日(水)～5日(日)
10時～18時
ところ 田園文化センター
入場料 100円(高校生以上)
問い合わせ
田園文化センター
☎0824-72-1159

催し

とき 9月30日(木)
10時～15時
ところ 広島県三次庁舎第3庁舎
三次市十日市東4・6・1
☎0824-63-5181
【福山会場】
とき 9月17日(金)
10時～15時
ところ 広島県福山庁舎第3庁舎
福山市三吉町1-1-1
☎084-921-1311
※県庁社会援護課(本館5階)では、月曜日から金曜日(休・祝日を除く)まで、毎日相談を受け付けています。
問い合わせ
広島県健康福祉局
社会福祉部社会援護課
☎082513-3036

人権フォーラム

脱北者が、生命と人権を語ります。

とき 8月29日(日)
14時開演(13時30分開場)
ところ

三次まちづくりセンター
演題 生命(いのち)と人権
講師 高 正美

問い合わせ

NPO法人明るい社会づくり運動広島県備北協議会事務局 谷兼

☎0824・63・4919

香西かおりコンサート

『香西かおりコンサート』を実施いたします。ゲストとして、三味線奏者の木乃下真市さんも出演します。この機会に芸能に触れてください。

とき 9月5日(日)

開演

昼の部

14時(開場13時30分)

夜の部

18時(開場17時30分)

ところ 庄原市民会館

入場料

4千500円(全席指定)

当日券4千800円

前売券発売所

○現代詩 田中虎市あて
高茂町16

応募締切

10月16日(土)必着

問い合わせ

庄原市文化協会 林 武志

☎0824・72・3286

庄原絵手紙大賞作品募集

募集作品

未発表の自作絵手紙(ハガキ大)一人2点以内

題材 自由

対象

庄原市内在住または通学、勤務の方

募集期間

8月10日(火)～9月25日(土)

応募要領

作品の裏に、住所・名前(ふりがな)・年齢(園児・児童・生徒は保育所・幼稚園・学校名、学年)・電話番号を記入して応募してください。

表彰

一般・子どもの部それぞれに、大賞・優秀賞・奨励賞を贈ります。

その他

入賞作品、応募作品は、10月8日(金)～10日(日)に、市民ギャラリーアート多愛夢で展示します。入賞作品

庄原市民会館、ザ・ビッグ庄原店、ジョイフル、ゆめさくら

※チケットは電話購入できます。詳しくは、お問い合わせ下さい。

問い合わせ

庄原市民会館

☎0824・72・4242

●香西かおり



●木乃下真市



ぼにばな縁日会

ヒゴタイなどの盆の花が咲くこの時期に、三河内八十八箇所をめぐり、慶雲寺や古民家「長者屋」でくつろぎます。日本の原風景」と

やまを感じるイベントです。

とき 8月21日(土)～9月5日(日)

ところ 比和町三河内

祥光山慶雲寺の参道横

問い合わせ

比和支所地域振興室

☎0824・85・3000

募 集

人権作品募集

生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。

応募資格は問いません。

多くの皆さんのご応募をお待ちしています。

募集部門

●標語の部

●作文の部

●絵画・詩画・ポスター・写真などの部

応募方法

●作品は未発表のものに限り、一人1点とします。

●作品には、名前(学校経由の場合は、学校名・学年)と住所をご記入ください。

●優秀作品の発表は、「広報しょうばら」で行い、人権講演会で表彰し、記念品を贈呈します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県立広島大学公開講座

「60歳以上の方のためのパソコン講座」～家族・友人にメールを出す～」

パソコン操作を基礎から学んで、家族や友人とメールで連絡やコミュニケーションをとってみましょう。

とき 9月6日(月)～8日(水)

10時40分～12時10分

ところ

県立広島大学庄原キャンパス情報演習室(1501講義室)

対象

県北在住で概ね60才以上の方

募集定員 20人

受講料 1千円

申込み方法

住所・名前・電話番号・申込みの旨を記入した用紙と

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

定員 25人

申し込み 問い合わせ

ひろしま県民の森公園センター

☎0824・84・2011

※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先 問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係

庄原市中本町二丁目10番1号

☎0824・73・1178

県民の森イベント参加者募集

県民の森ホテルに宿泊して、比婆山を中心に近郊の山々を訪ねてみましょう。

◎初秋の草花ウォッチング

竜王山・神之瀬峡を観察します。

とき 9月10日(金)・11日(土)

参加費

1泊3食 1万500円

日帰り 2千円

子ども手当の申請について
「手続きはお早めに」

子ども手当をさかのぼって支給することができるよう申請の期限日(9月30日)が迫っています。

手続きがまだの方は、早めの手続きをお願いいたします。

詳しくは、広報しようばら5月号をご覧ください。

問い合わせ
女性児童課
0824-731192

広告

「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる
e-Tax (国税電子申告・納税システム)

利用推進運動中
http://www.e-tax.nta.go.jp

めざまし
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献

社団法人 **庄原法人会**

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)

HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

あっぱれ庄原

全国レベルの大会出場者、全国県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

世界大会

パンパシフィック

選手権大会競泳大会
(8月18日～21日・アメリカ合衆国)

金藤 理絵(東海大学4年)

全国大会

全国高等学校総合

文化祭(写真部門)

(8月1日～5日・宮崎市)

滝口 杏奈(庄原格致高2年)

春田 真実(庄原実業高3年)

横山 遥加(庄原実業高3年)

山邊 久美(庄原実業高2年)

谷口あき(庄原実業高2年)

山田 智世(庄原実業高2年)

中田 貴士(庄原実業高2年)

全国高等学校総合体育大会
卓球競技大会
(8月6日～12日・沖縄県宜野湾市)

山岡 紗瑛(近大福山高3年)

中田 一也(近大福山高1年)

全国高等学校総合
体育大会陸上競技大会
(7月28日～8月2日・沖縄県那覇市)

平田 圭(庄原格致高3年)

松井 智靖(世羅高3年)

全国高等学校総合体育大会
なぎなた競技大会
(8月3日～5日・沖縄県那覇市)

足立 朱穂(庄原実業高3年)

森本真由子(庄原実業高1年)

全日本高等学校
女子サッカー選手権大会
(7月24日～31日・静岡県磐田市)

小林 美菜(広島文教女子大高1年)

渡邊香央理(作陽高3年)

渡邊安佑実(作陽高1年)

全日本少年少女
空手道選手権大会
(8月7日～8日・東京都足立区)

倉本 丈士(庄原小1年)

全国高等学校総合体育大会
空手道競技大会
(8月8日～11日・沖縄県浦添市)

福原 隼斗(山陽高3年)

全国高等学校定時制通信制
体育大会陸上競技の部
(8月13日～15日・東京都新宿区)

大元 理宏(三次高定時制4年)

ジャパンオープン
2010
(6月4日～6日・東京辰巳国際水泳場)

女子100m平泳ぎ
3位
金藤 理絵(東海大4年)

女子200m平泳ぎ
優勝
金藤 理絵(東海大4年)

中国大会
陸上競技対校選手権大会
(6月18日～20日・鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場)

平田 圭(庄原格致高3年)

平田 圭(庄原格致高3年)

全日本高等学校
女子サッカー選手権大会
(6月19日～20日・周南市陸上競技場ほか)

山岡 紗瑛(近大福山高3年)

堀 美陽(近大福山高1年)

中国大会
陸上競技対校選手権大会
(6月18日～20日・鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場)

平田 圭(庄原格致高3年)

平田 圭(庄原格致高3年)

優勝
小林 美菜(広島文教女子大高1年)

準優勝
渡邊香央理(作陽高3年)

中国高等学校
卓球選手権大会
(6月18日～20日・岡山県総合グラウンド体育館)

団体戦 3位
山岡 紗瑛(近大福山高3年)

団体戦 8位
中田 一也(近大福山高1年)

広島県小学生
空手道選手権大会
(4月11日・尾道びんご運動公園体育館)

小学1年男子組手
優勝
倉本 丈士(庄原小1年)

広島県高等学校
卓球選手権大会
(5月8日～9日・呉市体育館)

男子シングルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

男子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

女子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

広島県高等学校
卓球選手権大会
(5月8日～9日・呉市体育館)

男子シングルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

男子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

女子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

夏まつり開催中!

8月31日まで『Summer Festival 2010』

庄原の自然と味わいを満喫!
クラフト体験、食体験を楽しむ夏休み

備北
丘陵公園
だより



備北公園管理センター
0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)

公園の夏イベントを紹介!

●自然観察会

「ひばの里」に生息する昆虫、生き物たちをガイドがご案内します。

ガイドと一緒に観察したり、簡単な実験をして生き物の魅力を探検します。

8月7日(土)「トンボの話」、
21日(土)「チョウの話」、28日
(土)「バッタ、コオロギの話」

午前の部 10時集合
午後の部 13時集合

ところ ひばの里参集殿
定員 各30人

●夏の生き物展
公園や公園周辺で見かける昆虫や魚たちを飼育展示で紹介しています。

間近でじっくり観察してみませんか?

8月31日(火)
まで毎日



北人口エントランスセンター国兼
●手作りの食体験
「夏のお菓子作り」

自然な甘さが好評のお菓子作り。地元産の食材を使った素朴なおいしさを味わってみてはいかがでしょう?

とき
8月13日(金)、14日(土)

○梅寒天

8月21日(土)、22日(日)

ところ ひばの里上の農家

参加費 400円

梅寒天 500円

※恒例の「大流しうどん」は
8月13日(金)、14日(土)に

開催します。
参加費 350円

ひばの里「かわら版」発行!

かつての暮らしを伝える施設「ひばの里」。屋敷やかやぶき農家、田んぼや畑がそろそろ、懐かしさあふれる施設です。ここでは手づくりの食、工作などの体験教室のほか、歳時記にちなんだ行事も開催しています。このような「ひばの里の魅力」を伝える「かわら版」を発行します。親しみやすい紙面づくりを心がけますのでどうぞお楽しみに!

夏意のイルミネーション登場!

青い光が見る人をいやす、イルミネーションが新登場! 銀河の中を進むような感覚をお楽しみください!

とき
8月7日(土)～8月31日(火)
まで毎日開催

(開園時間内のみご覧いただけます。9時30分～18時)

ところ さとやま展示館
※「夏まつり」のイベントの詳細は電話もしくは公園ホームページにてお気軽にお問い合わせください。

全国高等学校定時制通信制
体育大会陸上競技の部
(8月13日～15日・東京都新宿区)

大元 理宏(三次高定時制4年)

ジャパンオープン
2010
(6月4日～6日・東京辰巳国際水泳場)

女子100m平泳ぎ
3位
金藤 理絵(東海大4年)

女子200m平泳ぎ
優勝
金藤 理絵(東海大4年)

中国大会
陸上競技対校選手権大会
(6月18日～20日・鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場)

平田 圭(庄原格致高3年)

平田 圭(庄原格致高3年)

全日本高等学校
女子サッカー選手権大会
(6月19日～20日・周南市陸上競技場ほか)

山岡 紗瑛(近大福山高3年)

堀 美陽(近大福山高1年)

中国大会
陸上競技対校選手権大会
(6月18日～20日・鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場)

平田 圭(庄原格致高3年)

平田 圭(庄原格致高3年)

優勝
小林 美菜(広島文教女子大高1年)

準優勝
渡邊香央理(作陽高3年)

中国高等学校
卓球選手権大会
(6月18日～20日・岡山県総合グラウンド体育館)

団体戦 3位
山岡 紗瑛(近大福山高3年)

団体戦 8位
中田 一也(近大福山高1年)

広島県小学生
空手道選手権大会
(4月11日・尾道びんご運動公園体育館)

小学1年男子組手
優勝
倉本 丈士(庄原小1年)

広島県高等学校
卓球選手権大会
(5月8日～9日・呉市体育館)

男子シングルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

男子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

女子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

広島県高等学校
卓球選手権大会
(5月8日～9日・呉市体育館)

男子シングルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

男子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

女子ダブルス 3位
中田 一也(近大福山高1年)

山岡 紗瑛(近大福山高3年)
●女子ダブルス 5位
堀 美陽(近大福山高1年)

広島県高等学校
総合体育大会
(6月5日～6日・三次カルチャーセンター)

卓球
優勝
山岡 紗瑛(近大福山高3年)

準優勝
中田 一也(近大福山高1年)

4位
山本 修平(府中東高1年)

陸上競技
(5月28日～30日・コカ・コーラウエスト広島スタジアム)

800m 優勝
平田 圭(庄原格致高3年)

1500m 優勝
平田 圭(庄原格致高3年)

5000m 準優勝
藤川 拓也(世羅高3年)

5000m 3位
松井 智靖(世羅高3年)

円盤投 8位
木村 将之(庄原格致高3年)

空手道
(5月29日～30日・広島県立総合体育館武道場)

男子個人組手

準優勝
福原 隼斗(山陽高3年)

3位
香川 大地(西条農業高3年)

男子団体組手
3位
香川 大地(西条農業高3年)

男子団体形
優勝
福原 隼斗(山陽高3年)

3位
香川 大地(西条農業高3年)

サッカー
(5月29日、6月5日～6日・広島広域公園第一球技場)

女子の部 優勝
小林 美菜(広島文教女子高1年)

広島県高等学校定時制
通信制総合体育大会
(6月19日・福山竹ヶ端運動公園)

男子砲丸投 優勝
大元 理宏(三次高定時制4年)

男子円盤投 準優勝
大元 理宏(三次高定時制4年)

※該当する方の情報は
企画課広報統計係
0824-731159
までお寄せください。

人の動き
平成22年6月末日現在

●住民基本台帳登載人口
人口 40,857人(前年比－499人)
男 19,404人(前年比－228人)
女 21,453人(前年比－271人)
世帯数 16,073世帯(前年比－4世帯)

●外国人登録人口
人口 324人(前年比－4人)

**市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課庶務係 ☎0824-73-1197

献血のご案内
☎保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。
皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
8月13日(金)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時
8月30日(月)	高野支所	11時30分～15時

ふれあい市長室の日程
☎企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

◎と き 9月11日(土) 9時～12時
◎ところ 本庁3階 市長室

※公務により実施できない場合もあります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

広報日記

このたびの集中豪雨により、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。正直、ここまでの被害は予想していませんでした。改めて、自然災害の恐ろしさに気付かされました。被災現場の取材に足を運んだ時のこと、家屋から土砂を運び出していた方が「記者さんも大変だねえ」と笑顔でお茶を出してくださいました。被災された大変さを思うと、そんな声掛けする余裕などないと思いますが、その一言に救われた気持ちになりました。復興には時間がかかることが予想されます。復興に全力を上げることはもちろん、今回の災害を教訓に次の非常時に対応できる体制をしっかりと整えることが今求められています。Ⓐ

犬・猫の引き取り
☎環境衛生課 ☎0824-72-1398

8月・9月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

庄原地域	毎月第1～第4火曜日 8月10日・17日・24日 9月7日・14日・21日・28日	11:00～11:10 東自治振興センター 11:25～11:35 市役所車庫 11:50～12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 8月19日、9月2日・16日	9:00～ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 8月19日、9月2日・16日	9:40～ 9:50 小奴可研修センター 10:20～10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 8月26日、9月24日※	11:40～11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 8月26日、9月24日※	13:20～13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 8月26日、9月24日※	13:50～14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 8月11日、9月8日	9:40～ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

※口和・高野・比和地域の9月23日(木)は、祭日のため翌日の24日(金)に変更しています。

男女共同参画コーナー 女性児童課 ☎0824-73-1243
アウェアネス・リボンをご存知ですか？

最近、リボンのステッカーを貼った車などをよく見かけませんか？
クルッとループ状に丸めた形のリボンを、欧米諸国では、「アウェアネス・リボン」と呼びます。リボンをつけることで、社会のデリケートな問題に、さりげない支援のメッセージを送ることができます。

●次の3つを支援するリボンは、何色でしょうか？

- ①DV防止
- ②乳がんの早期発見、早期診断、早期治療
- ③児童虐待防止

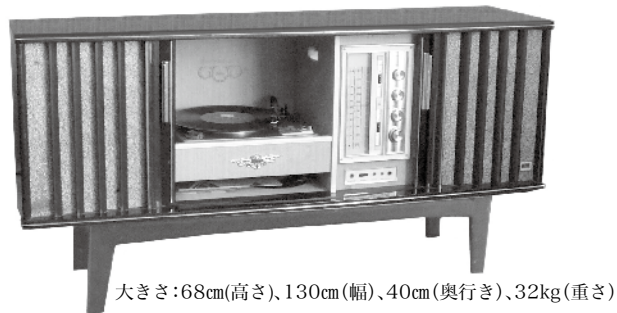
その他にも、たくさんの色のリボンがあります。アウェアネスリボンを見つけたら、その色の意味を調べてみてもおもしろいかもしれません。

配偶者・パートナーからの 暴力(DV)で悩んでいませんか ～あなたは“ひとり”じゃない～
広島県西部こども家庭センター 女性相談課 (配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391
広島県北部こども家庭センター 相談援助課 (配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181(内線2313)
庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

(答え) ①紫 ② ピンク ③ オレンジ

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館 月・木・土 9時～17時

一体型ステレオ



大きさ:68cm(高さ)、130cm(幅)、40cm(奥行き)、32kg(重さ)

これは昭和41年に、東芝(東京芝浦電気株式会社)で製造された、真空管式「一体型アンサンプル・ステレオ」です。コンソール型ステレオともいわれていました。

中央部には、E P(ドーナツ)とL Pレコード用のオートリターン方式のステレオ・レコードプレーヤーが組み込まれ、レコードの再生と、中波とFMのラジオ放送が聴けます。高性能の真空管8本が使われ、今も素晴らしい音を聴くことができます。

木製キャビネット中央には、左右から開閉できる蛇腹式の扉と脚が付いて、まるで高級家具のようです。価格は約8万円で、当時の初任給約1万8千円からすると大変高価なものでした。

これは居間や応接室などに置かれ、家族などでレコード音楽を楽しんでいました。その後、真空管に代わってトランジスタが使われ、アンプ(ラジオ)、レコードプレーヤー、スピーカーを分けた、セパレート型(システムコンポ)のステレオへと発展していきます。

そして、昭和52年にC Dが開発されたのちには、音(音楽)の記録・再生の技術はアナログからデジタルへと大きく変化しました。現在は小型化や生活スタイルなどの変化に伴ない、音楽は個人で楽しむ時代へと変わっています。

休日診療のご案内

8月・9月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

8月15日(日)	毛利医院	☎0824-72-2863
22日(日)	牧原医院	☎0824-72-0057
29日(日)	河本医院	☎0824-75-0311
9月 5日(日)	庄原赤十字病院	☎0824-72-3111

●東城地域

8月13日(金)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
14日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
15日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
22日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
29日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9月 5日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

**市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX**

市街地の空き店舗を活用した、
各種展示ができる市民ギャラリーです。

「世界児童画展」
国内作品45点 海外作品5点
とき 9月9日(木)～11日(土)
10時～17時

☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

【8～9月のイベント情報】

▶ゆめさくら講座

○草木染め教室

「シルクのストール染め」

とき 8月30日(月)
朝の部 9時～12時
昼の部 13時30分～15時30分

参加費 4,400円 定員 各10人
申込締切 8月20日(金)

○かずら教室

「盛り皿づくり」
とき 9月17日(金) 9時30分～12時
参加費 1,300円 定員 15人

○癒しの空間づくりKouza

～イングリッシュ風寄せ植え～
とき 9月24日(金)
朝の部 10時30分～12時30分
昼の部 13時30分～15時30分
参加費 1,500円 定員 各15人

▶その他

○第21回中国山地豊かな自然写真展
とき 8月30日(月)まで

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出展者募集中! あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締切です。
★申し込みは
交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで

《と き》 9月9日(木) 10時～14時
《ところ》 中本町商店街周辺
(のぼりが目印)

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>